

2022年11月25日

～東洋大学重点研究推進プログラム～
水のシンポジウム
『安心な水を未来へ』

日時：12月3日（土） 10：30～12：20

場所：東洋大学 川越キャンパス 721教室（川越市鯨井2100）

※対面・オンラインのハイブリッド開催

東洋大学（東京都文京区／学長 矢口悦子）の水再生循環プロジェクトは、第3回水のシンポジウム「安心な水を未来へ」を12月3日（土）に開催します。

「化学」と「生物」の融合で排水を浄化し、このきれいな水環境を次世代につなぎたい。本プロジェクトでは効率的な水循環を実現するため、社会実装を最終的なゴールとし、きれいな水環境を守るための省エネ型の排水処理システム開発を目指しています。

「化学の力」により生活が豊かになる一方で、環境汚染など負の側面ももたらしました。しかしながら、環境をきれいにする力もまた「化学の力」にはあります。

昨年の水のシンポジウムは「サステナブルな社会の実現を水環境から考える。-SDGsと水-」のテーマで開催しましたが、今回は「安心な水を未来へ」をテーマに、東洋大学重点研究推進プログラム（注1）の研究プロジェクトの1つである「安心な水を未来へ～有用細菌による排水処理技術の開発と普及に向けて～」（研究代表者：井坂 和一 理工学部応用化学科准教授）チームのこれまでの研究成果を発表するとともに社会実装に向けて検討していきます。

（注1）東洋大学では、超スマート社会（Society5.0）の到来に向けて、地球レベルの課題解決に貢献するとともに、本学のブランドとなり得る独創的かつ先端的な研究プロジェクトを支援することを目的に「東洋大学重点研究推進プログラム」を創設し、現在7つの研究プロジェクトが研究に取り組んでいます。（<https://www.toyo.ac.jp/contents/research/tprp/>）

つきましては、本シンポジウムをご取材賜りたく、ご案内申し上げます。

取材をご希望の方は、メールフォームから12月2日（金）17：00までにお申込みいただけますようお願い申し上げます。

▶メールフォーム：<https://forms.office.com/r/8VnA6ZaDZ7>

なお、オンラインをご希望の場合、URLを12月2日（金）19時頃にフォームに登録されたメールアドレス宛にお知らせします。

<記>

■日時：2022年12月3日（土） 10：30～12：20

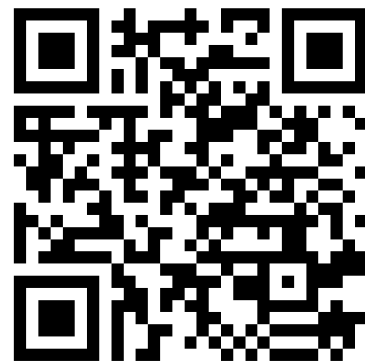
■場所：東洋大学川越キャンパス 721教室（川越市鯨井2100）

※研究発表者に直接ご取材を希望される場合は、終了後に時間を設けますので通信欄にその旨ご記入ください。

■主催：東洋大学 水再生循環プロジェクト

■後援：東洋大学 工業技術研究所

■内容：次ページの通り



第3回 水のシンポジウム 「安心な水を未来へ」

<開会 ご挨拶> 10:30~10:35

「東洋大学におけるSDGsの取り組み」

矢口 悦子（東洋大学 学長）

<基調講演> 10:35~10:55

「これからの地域環境研究を考える」

大原 利真 氏（埼玉県環境科学国際センター 研究所長）

<研究発表> 11:00~12:00

～環境負荷を考慮した水循環～ 「水システムに対する住民意識」

大塚 佳臣（東洋大学 総合情報学部 教授）

「微量金属による新しい微生物機能の制御手法」

井坂 和一（東洋大学 理工学部 准教授）

「開発途上国の排水処理と適正技術」

北脇 秀敏（東洋大学 国際学部 教授）

「微生物の系統分類学から水処理を考える」

峯岸 宏明（東洋大学 理工学部 准教授）

「廃棄物と下水汚泥の連携処理の評価」

後藤 尚弘（東洋大学 情報連携学部 教授）

<パネルディスカッション（全体質疑）> 12:00~12:15

<閉会 ご挨拶> 12:15~12:20

川口 英夫（東洋大学 副学長）

【本件に関するお問い合わせ先】

東洋大学PR事務局（株式会社電通PRコンサルティング内）

MAIL： toyo@group.dentsuprc.co.jp